

読むまえに...

- ① 手順の説明：これからすることを子どものやる気が増すように楽しく説明する。



これから本と一緒に読みましょう。はじめは私が読んで、そのあとを〇〇さんに読んでもらいますね。読み終わったら、どんなお話だったか話しましょう。

- ② テキスト選び：いっしょに読む本を選ぶ。

・テキストを子どもにわたす。



これは『花いっぱいになあれ』というお話です。〇〇さんは、ここ（37ページの最後から3行目を指して）から読みます。どうですか。読めそうですか。

・1ページ目（30ページ）の2文を音読させ、読み続けるかテキストを変えるかを子どもに選ばせる。



はじめだけ少し読んでみて、決めましょう。ここ（4行目）までを声に出して読んでみてください。

・子どもが読むのを聞く。読み終わったら、もう一度、次のように質問をする。



最後まで読めそうですか。

・「読める」と言った子ども ☞ そのままこの実践ガイドにそって進む。

・「読めない」と言った子ども ☞

レベルBのテキストへ

- ③ 興味・関心：テーマについて知っていることを確認し、興味・関心を高める。

・次のことばの理解を確認し、知らない場合は教える。



「風船」を知っていますか。
「花のたね」を知っていますか。

- ④ 予測：テキストの絵を見せ、テーマについて予測させる。



絵を自由に見ていいですよ。
これはどんなお話だと思いますか。

メモ：

このテキストは、ひらがな、カタカナの習得を終え、単語や文節で区切って読めるようになっている児童に適している。長さは、レベルC2のテキストよりも長い、物語文であり、時間の流れに沿ってストーリーが展開するため、低年齢の子どもにとってはレベルC2よりも内容理解が易しい場合が多い。（テーマが認知発達レベルに適さないため、高学年以上には原則として使用しない。）

母語での話す力のほうが強い児童に対しては、最後に母語であらすじ再生を求めたり、話し合ってもかまわない。最後に子どもが「読めた」「話せた」という達成感をえられるようサポートする。

読みましょう...

- ① 読み聞かせ：最初は実施者が読み、子どもはテキストを見ながら聞く。
 ・テキストを子どもに見せながら、実施者が初めから37ページの7行目まで声にだして読む。



ではこれからいっしょにこの本を読みましょう。はじめは私が読みますね。後でどんなお話が聞きます。しっかり聞いてください。

- ② 音読：続きを子どもが読む。

・37ページの8行目から最後までを子どもに読ませる。



これから〇〇さんに読んでもらいます。ここから最後まで声に出して読んでください。もし分からないことばがあったら聞いてください。後でどんなお話だったか聞きますね。しっかり読んでください。では始めましょう。

・実施者は音読の区切り方やつまづいた時にどのように対処するかということに注意しながら聴く。
 (特に訂正や指導はしない)
 ・終わったら、声かけをする。



とても上手に／頑張って、読めましたね。

話しあいましょう...

- ① あらすじ再生：テキストをとじて、子どもがテキストの内容を再生する。
 実施者は「それから？」などと声かけをしつつ、子どもの話を最大限に引き出す。



ではこのお話はどんなお話でしたか。はじめてこのお話を聞く人にわかるように話してください。終わったら『終わりです』と言ってください。はい、どうぞ。

・下の『あらすじチェック』を参考に、どのくらい理解できているかをチェックする。
 重要な内容をふまえて、まとめて言ってもよい。下記のようなテキスト通りの言い方でなくともよい。

あらすじチェック

- 1. 学校の子どもたちがふうせんにお花のたねをつけてとばしました。
- 2. まっかなふうせんが下りたところに、子ぎつねのコンが、いいゆめをみて、ひるねをしていました。
- 3. (目をあけると)まっかな花がさいていました。
- 4. コンはねっこをあなにうめました。
- 5. つぎの朝、赤い花は小さくしぼんで、たおれていました。
- 6. それから雨が毎日ふって、花のさいていたあとに、めがのびました。
- 7. ある日、大きな金色の花をさかせました。
- 8. 学校の子どもたちが、赤いふうせんにひまわりのたねをつけてとばしたのです。
- 9. 秋にはびっしりたねがみのりました。
- 10. コンはひまわりのたねを食べて、ゆめのことを思い出しました。
- 11. つぎの年、野原じゅうに、大きな金色のひまわりの花をさかせました。

② 理解を深めるやりとり：話し合いながら、理解を深める。

・再生した内容に次のような情報が含まれていなかった場合に質問する。



たくさん／頑張って／上手にお話できましたね。今度は少し私が質問しますね。

質問	解答例
1. コンが見つけたまっかな花は何ですか。	1. ふうせん
2. まっかな花がたおれた時、コンはどんな気持ちでしたか。	2. とても悲しかった。
3. まっかな花がたおれた後、どうして、金色の花がさきましたか。	3. コンが紙づつみを赤い花のたねだと思ってうめて、雨が降って、その種から花がさいた。／学校の子どもたちがふうせんにひまわりの種をつけて飛ばしたから。
4. 金色の花をみて、たねを食べたとき、コンはどう思いましたか。	4. あのときみたいい夢がこの金色の花がさいたゆめで、ゆめで食べた味だと思った。

その他の質問(自由)

③ 解釈・感想：お話を読んで、また、自分の体験と結びつけて、感じたことを話し合う。



このお話は面白かったですか。 どこが一番面白かったですか。
 どうして(そこが一番面白かった)ですか。 思い出したことや考えたことはありますか。

読んだあとで...

① ふり返り：全体をふり返り、良いところを見つけてしっかりほめる。



はい、これで終わりです。頑張りましたね。難しかったですか、簡単でしたか。
 ○○さんはとても上手に／頑張って○○できましたね。○○がよくわかっていますね。

② 読書習慣：本や本を読むことについて話し合い、読書への興味・関心を高める。



本は好きですか。よく本（教科書ではない本）を読みますか。
 自分で読むのと、お話を聞くのとどちらが好きですか。
 おうちの人に○○語／日本語の本を読んでもらいますか。
 どんな本（お話の本、絵本、クイズ、めいろ、ずかん、マンガなど）が好きですか。
 好きな本の名前を教えてください。（わかれば）

・母語での読みの力が高い子どもには、次のような質問をしてもよい。



○○語ではよく本を読みますか。
 ○○語でどんな本を読みますか（絵本、図鑑、物語、説明、教材、インターネットなど）
 一週間にどのくらい○○語で本を読みますか。



ではこれからもたくさん本を読んでください。ありがとうございました。